

[30_02]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1470304>

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 30 (2), 1997-06. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：



プログラム相談員一言紹介

今年度もプログラム相談員の方々の一言を紹介しています。相談をされる前にチョット参考にされてみてはいかがでしょうか？

◇黒木 昌一（福岡女子大学・人間環境学部・環境理学科）

最近、U n i xばかり使っていますので、それ以外のことは忘れがちです。M S P 関連の質問に対しては答えられる内容でも時間が余分にかかるかもしれませんが、よろしくお願いします。

◇尾崎 敬二（九州東海大学・総合教育研究センター）

この4月から、総合教育センターに配置換えとなり、農学部と工学部のコンピュータリテラシーや演習担当となりました。週2回の阿蘇校舎の講義はなかなかハードです。現在は、殆どワークステーションを利用していますのでM S P については忘れてしまいました。U X P 上で、殆どの処理ができますし、V P も活用してみたいと思っています。織物上での正確な色の表現の研究を数年来、続けていますのでX - W i n d o r 上での色表示に関しては詳しくなっています。

◇北川 正一（九州国際大学・経済学部・経営学科）

最近、センターではあまり数値計算はやらなくなりました。ネットワークの中継基地として使わせて頂いています。また、プリンター（P S）は、高性能なので利用しています。

◇村岡 良紀（有明工業高等専門学校・一般科）

もっぱらF o r t r a n でプログラムを書いて数値計算をしています。したがって、他の言語についてはあまり相談にのれません。また、時々A I R で文献検索をしています。現在、センターのスーパーコンピュータV P P 7 0 0 / 5 6 の並列化プログラミングについて勉強しようと思っています。

◇森山 聡之（九州大学・工学部・建設都市工学科）

最近、M S P の質問が少なくなりましたね。U X P 関係は、わざわざセンターを使わなくとも用が足りることが多いので、なかなか勉強するチャンスがありません。

◇河野 俊彦（九州大学・大学院総合理工学研究科）

「計算機」としては、大型機を利用しなくなりましたが、センターにはカラーポストスクリプトプリンターやO N Y X 等の通常では利用出来ない周辺機器が揃っていますので、今後はこれらを活用していこうと考えています。

◇山元 規靖（福岡工業大学・情報工学部・情報通信工学科）

前年度までセンターの職員でしたが、今年度から福岡工業大学に勤務することとなり、プログラム相談員を引き受けることになりました。プログラミングに関する質問以外でもU X P 全般、画像処理、A V S などの質問も歓迎します。

◇渡部 善隆（九州大学・大型計算機センター・研究開発部）

センターの利用者スペースがずいぶんきれいになりました。
ワークステーションやX端末のスペースもゆったりとてあります。両面印刷の出来るポストスクリプトプリンターやOHPに直接出力出来るフルカラープリンターもあります。勿論、エアコンもきいていますので、夏の暑い日は、涼みがてら是非お立ち寄りください。

◇南里 豪志（九州大学・大型計算機センター・研究開発部）

UXPは大体、分かりますがMSPはまだ使ったことがありません。これから、勉強します。それと、現在PVMを使ったプログラミングをやっていますので経験談程度はお話できると思います。よろしくをお願いします。

◇伊東 栄典（九州大学・大型計算機センター・研究開発部）

主にUNIX上のC言語を用いて研究をし、文章はL a T e Xを用いる。というような生活をしております。そのため、C言語やT e X, L a T e X及びUXPについてはある程度分かりますがMSPについては、完全に素人です。その他のアプリケーションについてはまだまだ勉強中です。相談される事柄については、分かる範囲内で答え、また一諸に勉強するという態度で臨みたいと思います。

◇池田 大輔（九州大学・大型計算機センター・研究開発部）

UNIX上でのことなら大体分かるかもしれません。

◇牧嶋 直子（九州大学・大型計算機センター・研究開発部）

平成9年1月より、プログラム相談員になりました。当センターに来る前は、某企業の某部署でVPP700なるスーパーコンピュータを作る側におりました。そして、当センターに来てからは、同コンピュータを利用する側（当センター利用者に対して提供する側といった方が適切でしょうか）にまわりました。。。というわけで、かれこれ？年、スパコンには関わっておりますが、実際のところは、全然詳しくありません。。。今現在は、質問されても適切な所に電話をまわすといった事くらいしか出来ないかもしれませんが、これから日々勉強し、皆様のお役に立てるようスキルアップしていきたいと思えます。頼りない相談員ではありますが、よろしくをお願いします。

***** 連絡所付きプログラム相談員 *****

◇山之上 卓（九州工業大学・情報科学センター）

PVMを使った並列計算については、少しはお役に立てると思えます。よろしくをお願いします。PVMについては、

<http://www.tobata.isc.kyutech.ac.jp/~yamanoue/lectures/pvm.9511/>
などのページを作っていますので御覧ください。

◇山成 實（熊本大学・工学部・環境システム工学科）

近年のコンピュータネットワーク環境の整備に伴い、遠隔地からの計算機利用が容易な時代となりました。狭い研究室で、その部屋にとうてい収納することのできない超高速計算機（スーパーコンピュータ）が、簡単に使用できるようになった感動は、私だけが抱いているのでしょうか。全くワクワクする時代となりました。

私は、VPマシンに導入された有限要素法に基づく汎用構造解析プログラムMARCとその前後処理プログラム Mentat IIを研究に活用しています。今後ともセンターにこういったパッケ

相談室だより

ジソフトの充実を期待しています。X 端末利用が研究室から使用できるようになったので、A V S に挑戦しようと思います。

◇園田 誠（宮崎大学・情報処理センター）

今年度もプログラム相談員を引き受ける事になりました。最近ではネットワーク関係の質問が多くなり、プログラム相談は殆ど受けません。（それでもいいんだけど・・・）取りあえず、何でも聞きにきてください。（何でもは答えられませんが・・・！！）

◇宿久 洋（鹿児島大学・理学部・数理情報科学科）

専門は統計学です。最近では、計算機に関する質問よりデータ解析に関する質問が多いです。クラスター分析、多次元尺度法などの類似度を扱う手法に興味を持っています。

◇疋田 誠（鹿児島工業高等専門学校・土木工学科）

大型計算機センターも連絡所からのインターネット接続が普通になり、生活の一部となっております。毎日、UNIXとマックを使い、永年、計算機とつきあっており、地方ユーザの悩みがよく分かります。入門レベルのプログラミング知識、インターネット接続法など気軽にお尋ねください。

◇西原 壱彦（福岡大学・電子計算センター・研究開発室）

永い間、福岡大学電子計算機センターでプログラム相談を担当してきた。「プログラム相談何でも屋」というところです。得意とする分野が何であるか判断できないのが弱みです。

◇橋本 正章（九州大学・理学部・物理学科）

六本松地区の連絡所で相談員をやっています。数値計算をやっている関係からFortranは得意です。ワープロは、もっぱらTexを使っています。メールは、六本松地区のワークステーションと大型計算機センターを使用しています。六本松地区からは大型計算機センターのコンピュータの利用があまり便利でないので、もう少し使いやすくなれないかと思っていますところ。